

政策形成サイクルの確立と 市民参画の促進を

視察報告書の全文は
能美市HPで



藤枝市

今回の視察では「予算や決算に関する事柄を市民に対して極力わかりやすい形で明らかにすること」「住民の政治への参画を促進すること」について、先進事例を学ばせていただいた。

藤枝市議会

- ・ 執行部が使用している財政資料を、そのまま議会に提供し各議員が活用できる態勢が整っていた。
- ・ 議会用に新たに作成する手間を極力省くことで、よりスムーズに予算や決算の審査に臨むことができる。

岩倉市議会

- ・ 情報公開と市民との意見交換を含めた政策形成サイクルへの住民参画について、大いに参考となった。
- ・ 特に、ホームページ上でまず情報を公開し、市民と共有することを第一義としている点が印象的であった。

可児市議会

- ・ 市民からの意見交換において聴取した意見を政策形成サイクルに乗せ、施策へと反映させることに注力していることは学ぶべき点が多い。

地域共生社会の 実現は全庁挙げて



豊田市

能美市の将来を考える上で、誰一人取り残さないインクルーシブな地域共生社会の実現は必須の要件であり、今回の視察は大いに参考となった。

- ・ 「地域共生社会」に関する条例制定後の解説冊子の作成・配布は、その実現を目指そうとする第一歩であると感じた。
- ・ 「縦割り行政型」ではなく、特に豊田市では全庁あげて取り組んでいる点が印象的であった。
- ・ 条例制定が目的ではなく、その先にある市の将来像をどのように描くかといった視点が重要で、職員のマンパワーも相当割かれていた。

災害に強い能美市 への推進を後押し



福知山市

8月4日の大雨災害を受け、安全安心なまちづくりの推進のため、過去に大雨により被災した自治体の防災対策や復旧復興の取り組みを学んだ。

- ・ 防災教育や防災意識向上に力を入れ、平時から様々なシミュレーションを行い、災害に備えることが大切である。
- ・ 避難所開設や避難物資の組立等、市民が積極的に参加できるよう工夫した訓練を行っている。
- ・ 土のうステーションの設置や共助による土砂撤去への補助事業等、具体的な参考事例を学び、今後、能美市で導入できるか調査したい。

小松基地との連携強化に努める



熊谷基地

災害派遣が増えている今、私たちの安全安心な生活を守るためには、自衛隊が欠かせない存在となっていることを深く理解した。

- ・近年の東アジアやロシア情勢の緊迫化により、日本海側の砦である小松基地の重要性も増していることから、航空機パイロットの育成が急務である。
- ・騒音や住居などの生活安全対策に十分考慮した上で国防に取り組んでいただき、平時から小松基地と緊密な連携をとれる体制づくりに努めなければならない。

意見交換会は議会全体で取り組む



飯田市

飯田市・上越市ともに議会報告会・意見交換会は議会全体で取り組まれ、政策提言につなげるシステムの構築がされていることを学んだ。

- ・議会報告会・意見交換会を議会全体で取り組むために企画準備会（仮）を開催し、企画・運営に責任を持たせる体制づくりが必要。
- ・意見交換会で出た市民からの意見は、今後、意見だけではなく回答も公表することで、より開かれた議会へと発展できる。
- ・より多くの人に手に取ってもらえる議会広報紙にするために、一目で内容がわかる工夫が必要。



現地調査報告

市内の現地を訪れ、調査した内容の概要を紹介します。

GIGAスクール構想着実に



粟生小学校

11月11日、能美市立粟生小学校を訪れ、GIGAスクール構想により導入されたタブレットを活用した授業を視察した。機器を使いこなし、生き生きと授業に取り組んでいる児童たちの姿が印象的であった。また、校長先生から教職員の多忙化改善にもつながっていることも伺った。

大雨災害の被害状況を確認



大雨で破損した頭首工（鍋谷町）

10月25日、8月4日の大雨災害で被害を受けた鍋谷町、寺畠町、福島町を視察し、被害状況と今後の復旧復興の取り組みに関する説明を受けた。頭首工破損、河川の護岸崩落、農地への土砂流入等、被害の甚大さを再確認し、早期の復旧復興に向け、今後も随時進捗状況を確認する。